

ESD 推進ネットワークの達成目標等について (案)

この達成目標等は、ネットワークの成果を検討するために作成された試行段階のものであり、今後活動の進展に伴い変更される可能性があるものである。

ESD 推進ネットワークの目標等による既決定事項 (平成 29 年 3 月、ESD 活動支援センター)			協議事項	
成果目標 Outcome (平成 31 年度までにネットワークが実現していたい状況)	評価指標 Indicator	データ Data	達成目標	追加データの提案
1. 情報				
① ESD 活動支援センター (全国・地方) が収集、整理、蓄積、共有する情報が ESD を深めるために (質的向上)、また広めるために (量的拡大)、有用なものになっている。	●利用者にとって情報は役立っているか。	●地域 ESD 拠点年次アンケート	年次アンケート問 III 1 で 5 段階評価上位 2 項目への回答が 3 分の 2 程度以上である。	
			<ul style="list-style-type: none"> ● 少なくとも以下の情報がタイムリーな形でウェブサイト等を通じて幅広い ESD 関係者に発信されている。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ ESD に関する国、国の審議会等の重要な決定 ➢ ESD に関する重要なイベント情報 ➢ ESD に関する重要な報告 ● ESD に関する重要な国際情報 それらの情報へ一定程度以上のアクセスが行われている。 ● 国内情報の英語による国際的発信が行われている。 	【ESD 活動支援センター (全国・地方) からの発信情報の件数およびアクセス数】 <ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサイトからの情報発信件数 ・ウェブサイトへのアクセス数 ・国内情報等の英語による国際的な発信数
2. 支援体制				
② ESD 活動支援企画運営委員会 (以下「企画運営委員会」) が、	●企画運営委員会で ESD 活動支援方策に関わる議論	●企画運営委員会議事録	企画運営委員会で、ESD 活動ネットワークの効果的・効率的な活動	

総合的な ESD 活動支援方策の検討やその実現に向けた全国センターへの指導・助言を行うための体制が整備されている。	が行われているか。		に資する検討やその実現に向けた全国センターへの指導・助言が行われている。	
③ ESD を推進する多様な主体が参画する官民協働プラットフォームとしての ESD 活動支援センター(全国・地方)の整備が進み、ESD 活動に対する支援体制が機能している。	● ESD 活動支援センター(全国・地方)の活動に多様な主体が参画しているか。		● すべての ESD 活動支援センター(全国・地方)が開設・運営されている。	・ 開設に関するウェブサイト発信
	● 相談対応・ヒアリング等を通じて ESD 活動現場のニーズが把握され、効果的な支援が行われているか。	① ネットワーク可視化ツールデータ ② 相談対応・ヒアリングの件数、内容・好事例	① -1 ネットワーク可視化ツールを用いた全国レベルのネットワークについて、協力組織・団体の数とタイプ、全国センターとの連携の程度、協力組織・団体の取組の多様性等に関し、経年的な改善がみられる。 ① -2 地方レベルのネットワーク全体の可視化ツールが開発され、経年的な改善がみられる。 ② -1 相談対応・ヒアリング件数が ESD 活動支援センター(全国・地方)で一定数以上ある。 [例えば平成 31 年度末までに全国センター年間 50 件以上、各地方センター年間 20 件以上] ② -2 相談・ヒアリング、あるいは ESD 活動支援センター(全国・地方)への提案・要望等により各センターが関係者の具体的なニ	・ 全国レベルのネットワーク可視化ツールによる全国レベルの協力組織・団体の取りまとめデータ ・ 地域 ESD 拠点年次アンケート及び地方センター記入シートを用いた地域 ESD 活動拠点形成状況に関するデータ ・ 相談対応・ヒアリング件数(全国、地方) ・ 各センターウェブサイト

			への努力の事例を取りまとめて発信できている。	
3. ネットワーク形成・学び合いの場				
⑤ 多様な分野で ESD の認知度が向上し、また理解が進み、多様なステークホルダーの間で経験の共有、ESD 推進の協働・連携の関係性が形成・促進されるような学びの場が持たれている。	● ESD 推進ネットワーク 全国フォーラム（以下「全国フォーラム」）及びその他の学び合いの場はネットワークの形成・強化につながっているか。	①全国フォーラム及びその他の学び合いの場の参加者アンケート ③ 地域 ESD 拠点年次アンケート	① ESD 活動支援センター（全国・地方）が開催する学び合いの場のアンケートにおいて、ESD に関する理解が進んだ、また、ネットワークを広めることができたとの回答が、半数を超える。 ② 年次アンケート問 III 2 で、ESD 活動支援センターや地域 ESD 拠点の活動により ESD の認知度の向上や理解が進んだとの回答が半数を超える。	
⑥ 地域の様々な課題への取組や政策に ESD の視点と手法が取り入れられていると同時に、多様な学びの場とそれを支える政策に ESD の視点と手法が組み込まれ学びの質を高めている。	● 全国センターは、関連事例を把握しているか。	① 地域 ESD 拠点年次アンケート ② 事例	① 年次アンケート問 III 3 で、ESD 活動支援センターや地域 ESD 拠点の活動により連携や協働が進んだとの回答が半数を超える。 ② 年次アンケート問 III 4 で、ESD 活動支援センターや地域 ESD 拠点の活動により ESD の取組が進んだとの回答が半数を超える。 全国センターから事例が発信できている。	
4. 人材育成				

<p>⑦ 既存の研修等を活用し、多様な場で ESD 研修が実施されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ESD 研修は広がっているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修企画提案・実施協力実績 	<ul style="list-style-type: none"> ● 各センターにおいて、毎年、研修企画提案・実施協力実績がリストにまとめられ、支援メニューの多様化が確認できる。 ● 地域 ESD 拠点が行う研修に、全国で一定以上の参加者がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各センターによるリスト ・年次アンケート問 II-8 において、地域 ESD 拠点による研修の実施回数及び参加のべ人数
<p>⑧ 多様な分野・セクターに ESD を推進する多世代の人材が育成され、活動の場を広げている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ESD を推進する人材の育成は進んでいるか。 	<p>①地域 ESD 拠点年次アンケート</p> <p>②事例</p>	<p>① -1 年次アンケート問 III-5 で、ESD 活動支援センターや地域 ESD 拠点の活動により ESD 実践者が増えたとする回答が半数を超えている。</p> <p>② ESD 活動支援センター（全国）から成果目標にふさわしい好事例が毎年発信されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ESD 研修の広がりを示す好事例